



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月6日

上場会社名 オークー食品工業株式会社
 コード番号 2905 URL <http://www.ok-food.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大重 年勝

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 城後 精二

TEL 0946-22-2000

四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	7,059	1.5	15		42	74.1	17	87.9
30年3月期第3四半期	7,163		137		164		149	

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 23百万円 (%) 30年3月期第3四半期 149百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	4.86	
30年3月期第3四半期	40.28	

(注) 1. 平成30年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成30年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い平成30年3月期第3四半期の1株当たり四半期純利益は、当該株式併合が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	8,634	2,347	27.2
30年3月期	8,329	2,371	28.5

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 2,347百万円 30年3月期 2,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		0.00	0.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,200	0.3	50		20	83.8	10	91.3	2.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	3,718,141 株	30年3月期	3,718,141 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	15,398 株	30年3月期	15,038 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	3,702,964 株	30年3月期3Q	3,703,942 株

(注)当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、発行済株式数(普通株式)は、前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P2.「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、豪雨、台風、地震など自然災害が相次いで発生したものの、企業収益や雇用環境の改善等を背景に、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、米中貿易摩擦の激化が世界経済に与える影響等が懸念され、先行きが依然不透明な状況が続いております。

一方、加工食品業界を取り巻く環境は、国内人口の減少を背景としたマーケットの縮小、同業者間での顧客獲得競争の激化に加え、輸入原材料価格の高止まり、採用難による人件費の高騰等、収益環境は厳しさを増しております。また、お客様の「食」に対するニーズは多様化、高度化しており、これまで以上に「安全で安心な質の高い商品」、「お客様のニーズに沿った商品の品揃え」が求められております。

このような状況のもとで、当社グループは、食品メーカーとしての基本である「安全性」確保のために「品質管理」を一層徹底し、「安全で安心な質の高い製品やサービス」の提供に取り組むとともに、業務の効率化と更なるコスト削減を進めることで企業価値の向上に努めてまいりました。

営業面では、当社グループの強みである多品種少量生産の技術をもってきめ細かい営業に努め、国内及び海外向けの販路拡大に取り組んでまいりましたが、コンビニ向け「味付けいなり」の販売が低調であったため、売上高は前年同期に比べ減少となりました。

生産面では、品質管理をより一層徹底し安全で安心な商品作りに努める一方、顧客ニーズに沿った品揃えの充実に取り組んでまいりましたが、原油高による動力費の増加や深刻化する労働事情を反映して労務費等が増加したことなどにより、売上原価が増加いたしました。

管理面では、業務の効率化を進めるとともに、経費の削減について継続的に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ1億4百万円減少し70億59百万円(前年同期比98.5%)となりました。また、損益につきましては、営業損失15百万円(前年同期は1億37百万円の営業利益)、経常利益42百万円(前年同期比25.9%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17百万円(前年同期比12.1%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産合計は、86億34百万円(前連結会計年度比103.7%)となりました。

流動資産は、31億26百万円(前連結会計年度比109.9%)となり、これは主に商品及び製品が87百万円減少したものの、受取手形及び売掛金2億61百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は、55億8百万円(前連結会計年度比100.4%)となり、これは主に有形固定資産が1億5百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、62億86百万円(前連結会計年度比105.5%)となりました。

流動負債は、37億63百万円(前連結会計年度比122.5%)となり、これは主に短期借入金が6億92百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は、25億23百万円(前連結会計年度比87.5%)となり、これは主に長期借入金が2億54百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、23億47百万円(前連結会計年度比99.0%)となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を17百万円計上したものの、その他有価証券評価差額金が41百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成30年11月6日公表の「第2四半期累計期間連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

なお、今後の見通しにつきましては、経営環境の変化等により業績予想の見通しが必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	449,886	433,972
受取手形及び売掛金	1,450,433	1,711,977
商品及び製品	534,569	446,676
仕掛品	21,508	25,623
原材料及び貯蔵品	344,857	474,796
その他	44,310	33,599
貸倒引当金	△141	△332
流動資産合計	2,845,425	3,126,312
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,532,536	1,532,025
機械装置及び運搬具（純額）	1,211,967	1,160,620
土地	1,614,830	1,839,567
その他（純額）	184,696	117,049
有形固定資産合計	4,544,029	4,649,261
無形固定資産	13,991	11,051
投資その他の資産		
その他	930,760	852,868
貸倒引当金	△4,683	△5,054
投資その他の資産合計	926,076	847,814
固定資産合計	5,484,097	5,508,127
資産合計	8,329,523	8,634,440

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	636,149	646,081
短期借入金	1,142,000	1,834,000
1年内返済予定の長期借入金	514,796	505,296
未払法人税等	18,201	17,729
賞与引当金	80,599	20,950
その他	681,314	739,380
流動負債合計	3,073,059	3,763,439
固定負債		
長期借入金	2,156,174	1,901,827
関係会社長期借入金	309,000	228,000
役員退職慰労引当金	3,230	3,740
退職給付に係る負債	238,191	229,406
資産除去債務	53,412	49,731
その他	124,523	110,427
固定負債合計	2,884,530	2,523,132
負債合計	5,957,590	6,286,571
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,859,070	1,859,070
利益剰余金	455,504	473,498
自己株式	△17,516	△17,956
株主資本合計	2,297,059	2,314,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,180	34,202
退職給付に係る調整累計額	△1,307	△945
その他の包括利益累計額合計	74,872	33,257
純資産合計	2,371,932	2,347,869
負債純資産合計	8,329,523	8,634,440

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	7,163,853	7,059,003
売上原価	5,465,584	5,540,243
売上総利益	1,698,268	1,518,760
販売費及び一般管理費	1,560,984	1,533,834
営業利益又は営業損失(△)	137,284	△15,073
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	4,449	3,908
受取賃貸料	56,751	59,534
受取保険金	—	22,548
その他	22,868	27,138
営業外収益合計	84,070	113,130
営業外費用		
支払利息	24,396	21,714
賃貸収入原価	29,007	28,402
その他	3,314	5,266
営業外費用合計	56,717	55,383
経常利益	164,637	42,673
特別利益		
固定資産売却益	189	71
投資有価証券売却益	8,021	—
特別利益合計	8,210	71
税金等調整前四半期純利益	172,847	42,745
法人税、住民税及び事業税	14,438	7,975
法人税等調整額	9,211	16,776
法人税等合計	23,649	24,751
四半期純利益	149,198	17,993
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	149,198	17,993

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	149,198	17,993
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	539	△41,977
退職給付に係る調整額	△574	361
その他の包括利益合計	△34	△41,615
四半期包括利益	149,164	△23,622
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	149,164	△23,622
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。